



巻頭言

お客様の視点に立った 技術開発

常務取締役 林 幹 朗

当社は、「優れた技術・製品を通じて社会に貢献する」という企業理念を掲げ、技術開発、設計、製造、保守の体制作りにも努めるとともに、継続的に新しい技術をご提案することによってお客様のご要望に応えて参りました。

特に、ガス絶縁技術、コンデンサを中心とする電力品質関連技術、変成器技術、監視制御技術、イオン・ビーム・プラズマ技術、情報セキュリティ技術に注力し、お客様のご要望に木目細かくお応えすることで多くのお客様にご愛顧いただいております。

しかし、20世紀から21世紀の変わり目に当たり、低成長経済への移行、広範囲にわたる規制緩和、環境意識の高まり、IT革命など社会に大きな変化が起きました。お客様の抱える課題も多様化し、従来のしくみでは十分にお客様のご要望に応えられないのではないかと考え、このほど中期経営戦略「プラン21」を策定し全社を挙げて構造改革を推進することとしました。

「プラン21」では、長年ご愛顧いただいていた当社の基幹製品のコスト、性能がよりお客様の要求にフィットするように開発、改良を促進するとともに、エネルギー、環境、情報の分野でソリューションをベースとした事業を展開することといたしました。また、当社が強みとする技術を核として社会に貢献することを目的にデバイスや材料の事業に参入することといたしました。

この構造改革に当たっては、お客さまとの対話を重視し、お客さまとともに考え最適な解決策を迅速に提案することを基本とし、必要に応じて当社コア技術の上に新しい技術を外部から取り込みまたは複合することによってより幅広いご提案をして参ります。

今回の技報では、情報ソリューション、エネルギーソリューション、材料に関する技術についてご報告いたします。

お客様のネットワークセキュリティを総合的に支援するセキュリティホスピタル・サービスを展開することとしましたので紹介します。また、エネルギーソリューションの一環として低コスト、高信頼度の分散電源電力系統連系技術を開発しましたので紹介します。さらに、省資源、省エネ時代のニーズに対応し工具の長寿命化、自動車の低燃費化を実現するプラズマコーティング技術を紹介します。

当社の技術の新しい流れを技報に盛り込み、専門外の読者の方にもわかりやすく、有益な情報をお届けできるよう、構成、内容につきましても吟味いたしましたので、ご高覧いただきますとともに、皆様方の忌憚のないご意見、ご指導をいただきますようお願い申し上げます。